

自然災害の脅威

一年二組三番別日 依里花

阪神淡路大震災があったとき、私はまだ二
才で何も分かりませんでした。今でも何があ
ったかは覚えていません。小学校でも地震に
ついての授業をしました。今日、早稲田大学
の人に来ていた。たいてい地震のことについて
お話を聞きました。インドネシアで発生した
地震のことで、マングラの体験記を見ました。
津波で遠くまで流されていきましたが、私はそ
れを見て津波はとても恐ろしいなと思いました
た。私達の住んでいる日本は、とても地震の
多い国で大規模な地震がよくあります。私の
家の近くに学校が二つありますが、小学校は
二階までしかなく津波が来たら学校が水につ
かると思っています。中学校は4階まであり、津
波が来ても大丈夫だと思います。でも、どこ
にでも高い場所があるわけじゃないのでいつ
地震がおきても大丈夫なようにしておくこと
が求められているのではないかと思います。
そのためには、もっと地震や津波の知識を知
る必要があると思います。

私が生きているとき、地震がおこるとしたら私はどうすればいいのでしょうか。それを考えることややはり、私達よりも後に産まれた人に地震について伝えるべきだと思いました。そして一番大切なのは、「地震などおきないから大丈夫」という考えです。その考えが阪神大震災で多くの人が亡くなった原因だと思えます。だから、みんなが地震に対しての意識をもつことから始めないといけないと思います。ました。私も、もっと地震に対する意識を強めないといけないと思いました。